

《教材名》

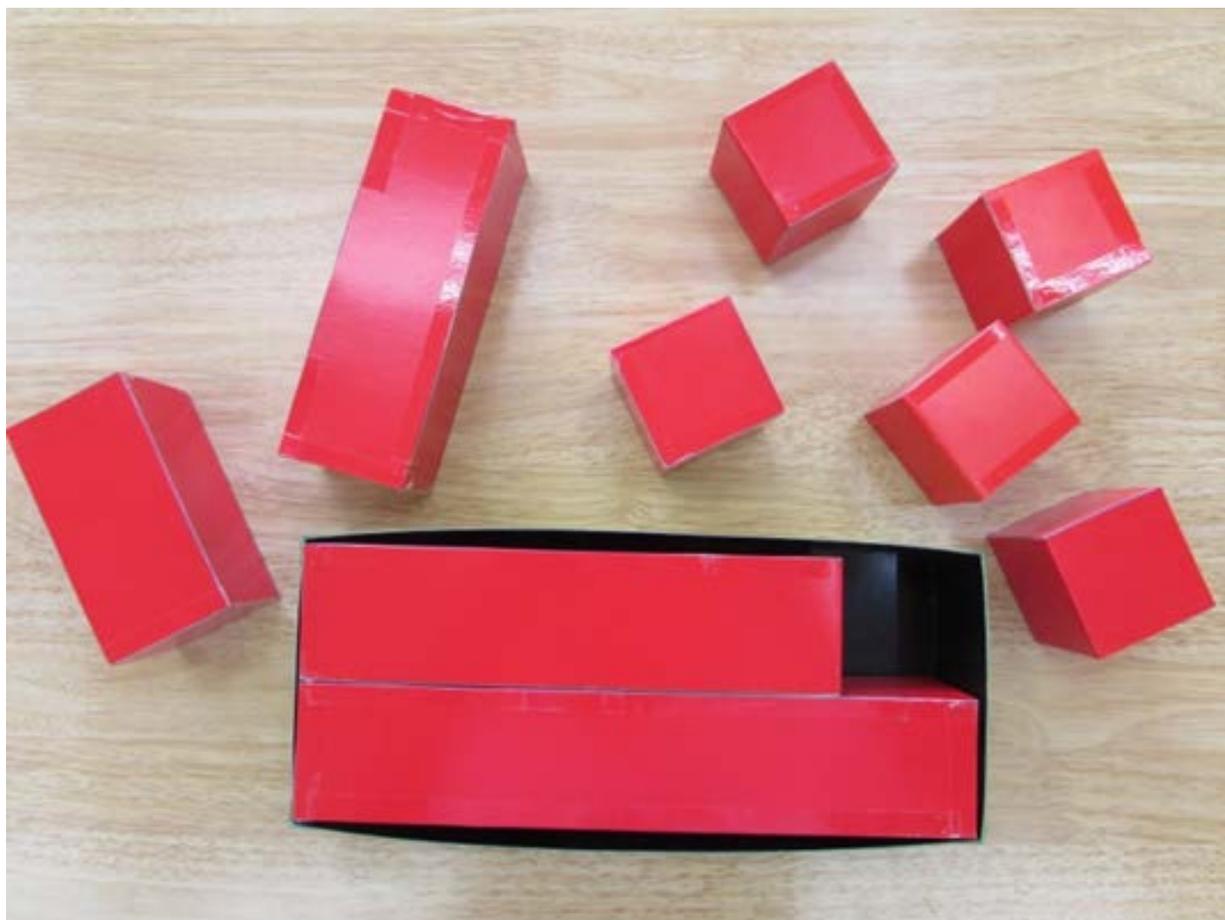
いくつといくつ

《部・学年》

小学部

《教科等》

算数



《ねらい》

- 5の量はいくつといくつの量に分けることができるかが分かる。
1～5を立方体でつくることで、量としてとらえることができる。

《使い方》

- 5の量の立方体を下に置き、上に1～4の量を置き、残りにいくつの量が入るか考える。